



イトコのお姉ちゃん
と僕の
甘々
性交3

春日エリイ

R18
FOR
ADULT

日向野くん
お疲れ様

市民課

日向野秋
町役場勤務の23才

はい、お疲れ様でした
お先に失礼します

アッ

おつかれさま

おつかれ

先輩今日の日向野さん
その…何と言うか
ちよっとHでしたよね

ああいつもは
あんな短いのは
履かないのにな

あつ

あつ

これから
デートにでも
行くのかもな

ええっ!
日向野さんって
彼氏いるんですか!?

ハート♡

ハート♡

ああそうらしいぞ
年下で本人曰く
可愛くて仕方がない
そうだ

年下ですか!
いいなあその子
あんな綺麗なお姉さんと
付き合えるなんて
羨ましいですっ!!

ガク



ナオ君——っ
お待たせ——っ

はあ

僕の名前は
立木直(16)才
極々平凡な高校生だ

あっお姉ちゃん



はあ

はあ

すごい汗だよ
走ってきたの？

はあ

うん♡
もう待ちきれなくてね
急いで来ちゃった

はあ

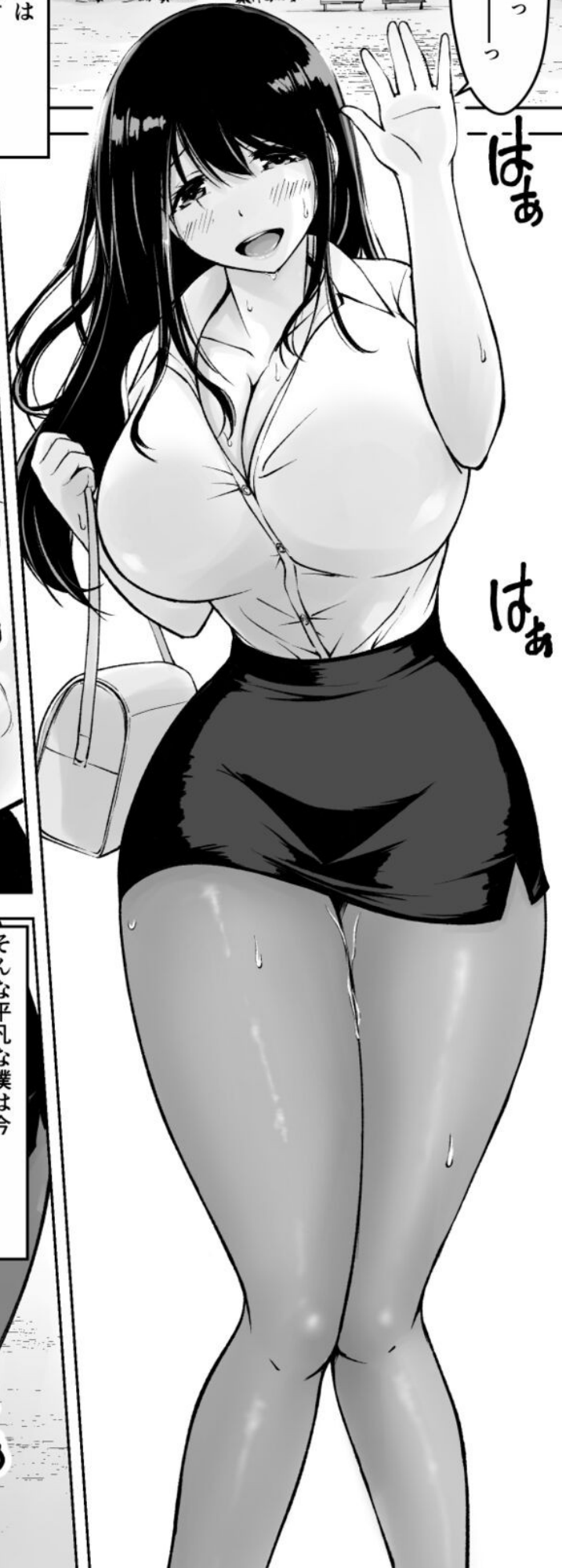
向こうに車
止めてきたから
行きましょう

そんな平凡な僕は今
イトコのお姉ちゃん
アキ姉ちゃんと付き合っている

はあ

もちろん
男女の関係もある
そういう付き合いだ

はあ



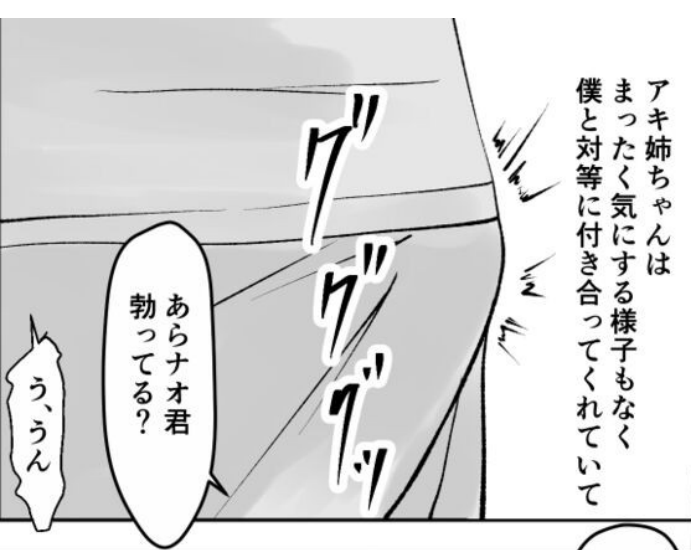
平凡な僕に比べ
アキ姉ちゃんは
容姿端麗スタイル抜群な
大人の女性だ



はあ

はあ

正直
まだ学生の僕には
不釣り合いな人かも
しれないけど



アキ姉ちゃんは
まったく気にする様子もなく
僕と対等に付き合ってくれていて

グ
グ
グ

あらナオ君
勃ってる？

う、うん



久しぶりだもんね
今すぐ抜いてあげようか？
溜まってるんでしょ

かっ

ハッ



いいの？

そんな
お姉ちゃんに
今は甘えさせて
もらってる

もちろん
実はお姉ちゃんも早く
ナオ君の啜えたくて
堪らないの♡

ぐっ

いつか僕が
大人になる日まで



ごめんねナオ君
なかなか相手して
あげられなくて

仕方ないよ
ああ

お姉ちゃんは
仕事っ

なんだからっ
あうっ



んんっ久しぶりの
ナオ君のおちんちん
とっつても美味しい♡

ああっ
お姉ちゃん



アキ姉ちゃんは
本当優しくて



いつも甘えさせて
くれる



ありがとうナオ君

今日は沢山してあげるから
許してね

はあ

はあ

ぐちゃ
ちゅぽ
トロロ



あぁっ
もう出ちゃうー!

いいわよ
出してっ

んっんっ

トッ

最近のお姉ちゃんは
週末も忙しく
こごしばらく
H出来なかったけれど



こうして時間が取れた時は

はぁ

はぁ

僕をしたい事を
何でもさせてくれる
だから僕もつい
甘えてしまう

はぁ

ごめんお姉ちゃん
スーツ汚しちゃった

ポロッ

はぁ

いいのよ
もう仕事は
終わったんだから

ポロッ

はぁ

すっごい出た
やっぱり溜まっていたのね

ポタッ

はぁ

はぁ

んっ

スーツ姿のお姉ちゃんは
いつもよりも凛々しくて
大人っぽく見えて

そんな綺麗なお姉さんを汚していくのは少し興奮した

はあ

はあ

好きでしょ♡
こうしようの♡

グンッ



もっと掛けてもいいのよ？

はあ

はあ



ほらっ
おっぱいで
こうして

あっあっ

はあ

いっぱい
シコシコして
あげるね

ぎゅっ

たくさん
出していいわよ



パンパンに
なってきた♡
出そう？



ああんっ
掛けてえっ

あっ出るっ



はああっ

んんっ

びしょやっ

びしょやっ

びしょやっ

びしょやっ

びしょやっ

びしょやっ

久しぶりのHのせいかな
今日はお互い
いつもおまじ
積極的になっていた

んんっ

んんっ

んんっ



ナオくんは
どうしたい？
お家に帰って
朝までする？

それともこれから
ホテルに行く？

どんなHがしたいの
かしら？

あ、えっと
その…

いいのよ
何でも言うて

お姉ちゃん
何でもしてあげるよ



じゃあ、このまま
外でHしてもいいかな？

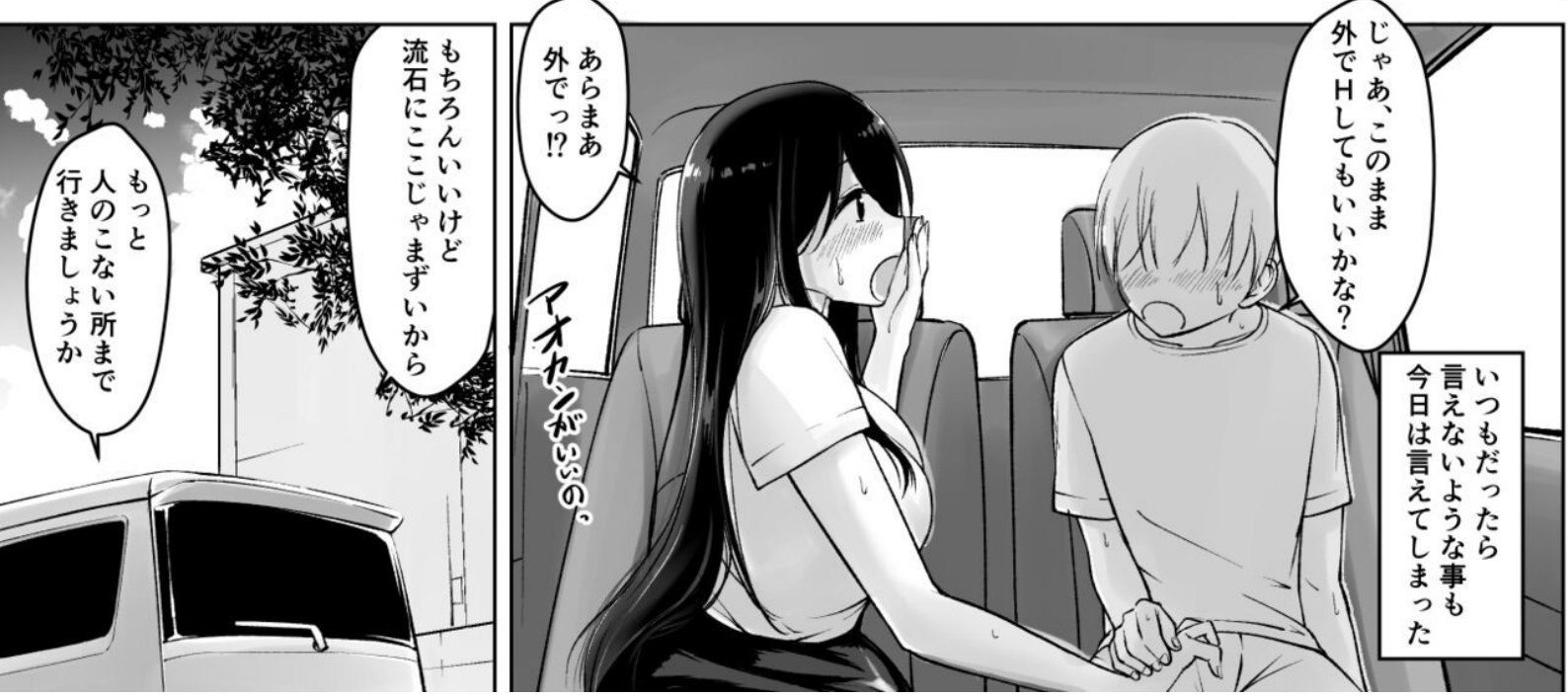
いつもだったら
言えないような事も
今日は言えてしまった

あらまあ
外でっ!?

アオキさんが35の。

もちろんいいけど
流石にここじゃまずいから

もっと
人のこない所まで
行きましようか



ひよっとしてナオ君
お姉ちゃんのスーツ姿
気に入っちゃった？

えっとその...うん
大人っぽいっていうか
凛々しいっていうか

スカートも短くて
ちよっとHだし



あら嬉しい気づいてたのね
ナオ君が喜ぶと思ってね

はあ、

はあ、

一番短いのを履いてきたのよ
こういうの好きかしら？
パツパツのミニスカート♡

う、うん
妻、いいよ

ウイッ

こんなの
もう

むちっ

むちっ

やっぱりねえ
もうHなんだから♡

むちっ

さあどうぞ
好きにして
いいわよ♡

むちっ

堪らない

むちっ

ただでさえ
久しぶりなのに

むちっ



凄いいっ激しいっ

ナオ君っ

ごめんお姉ちゃん
久しぶりで抑えが効かなくてっ

僕今日は激しく
しちゃうかもっ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ああんっ
ナオ君っ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

ああん

はあ

ああん

はあ

ああんっ

ああんっ

はあ

グ
グ
グ

グ
グ
グ



大好きいナオ君も
大好きっ

ちゅうっ

はあ

好きよナオ君っ

はあ



いいのよ
たくさん突いてえっ!

アキ姉ちゃん!
僕堪らないよっ



ああんっ
おっきいのが
奥までズンズン
入ってくるうっ

はあ

ああんっ

はあ

あああんっ



こんな激しい
ナオ君っ
初めてねっ

びびる

はあ

はあ

はあ

びびる

でもっお姉ちゃん
すごい気持ち良いのっ

びびる

びびる

びびる

びびる

びびる



すっごいっ
気持ち良いっっっ!!

はあ

はあ



ナオ君の
太くて硬いのがっ

はあ

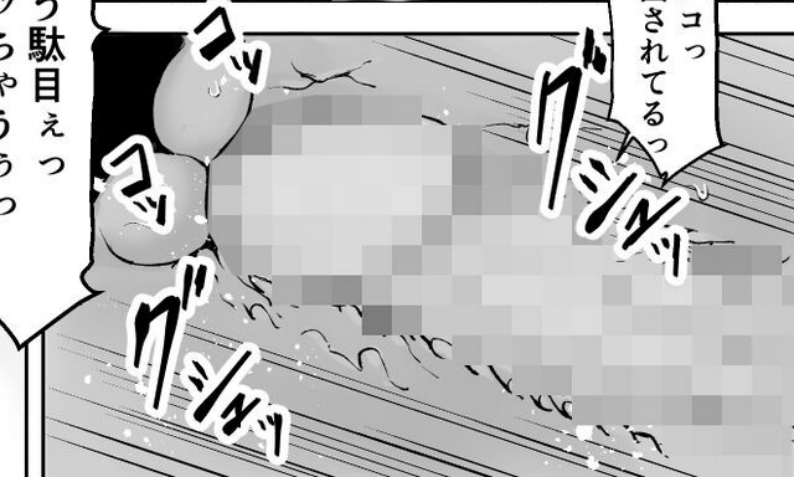
はあ

激しく擦れてっ



あああっ

もう駄目えっ
イッちゃううっ



オマンコっ
かき回されてるっ

はあ





こんなに出しても

はあ

はあ

凄かったわよ
ナオ君っ

はあ

はあ

はあっ
はあっはあっ

はあ

はあ



はあ

はあ

まだカチンカチンなのね
本当凄いなだからあ♥

はあ

はあ

はあ

お姉ちゃん
あと何回イカされちゃう
のかしら

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



妻いよナオ君っ

気持ち良いよっ

はぁ

はぁ

ああんっ

ああんっ

それからも僕は
お姉ちゃんに
何度も挿れた

はぁ

はぁ

はぁ



お姉ちゃんっ
またイッちゃうっ

あっあっイクっ
あっあっあっ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

あっまたイッちゃうっ

はぁ



ナオ君
全然収まらないから

ああっ

ああっっ

ああっ

パンパンに膨らんだ
おちんちんで
何度も何度も擦られて

あはんっ



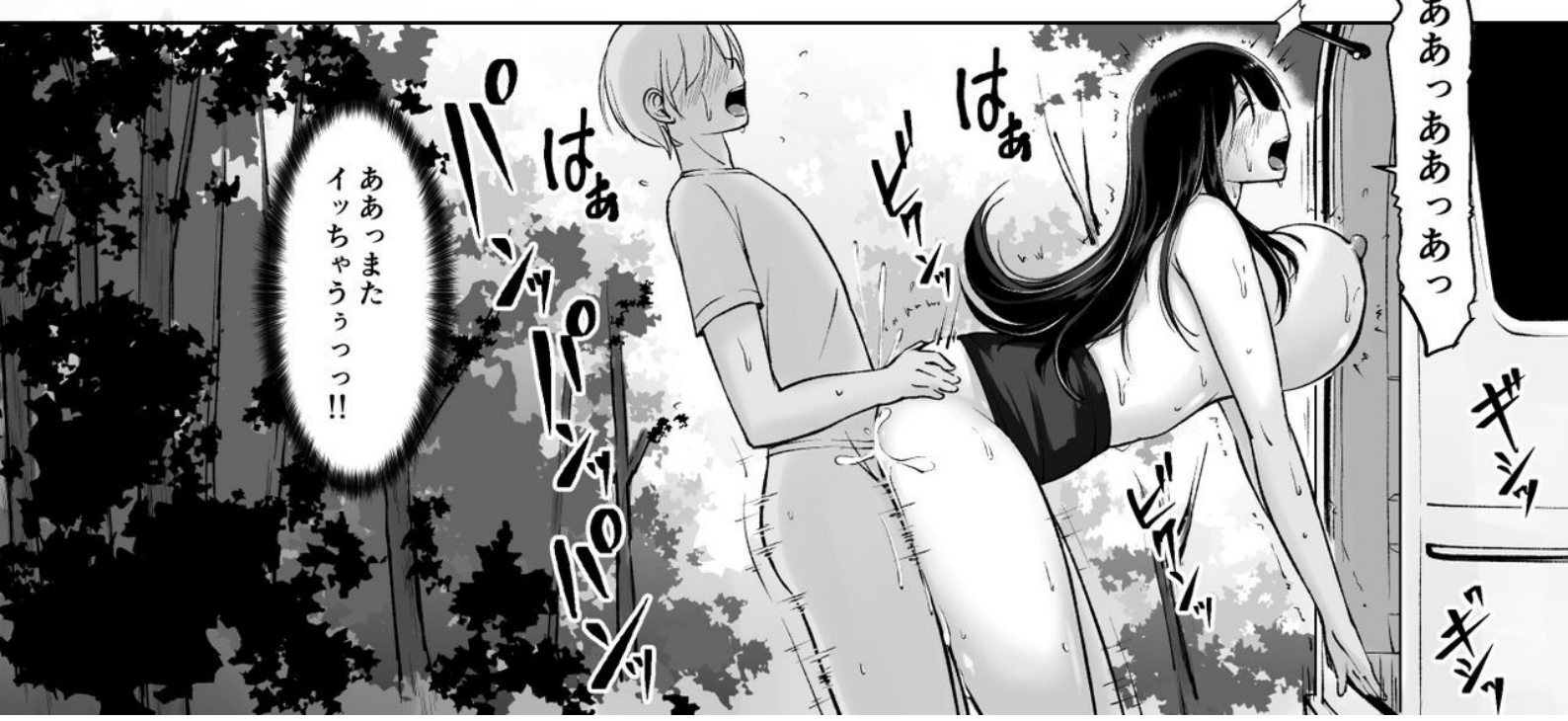
んんっんんっ

はあ

はあ

何度も
イッて

またイッて
またイッて



ああっああっあっ

はあ

はあ

ああっまた
イッちゃううっっ!!



あんなに
なんか音さ聞こえねっか

音お?

えっ!?

やだっ
誰か人来っちゃった!?

どうしよう
こんなとこ
見られちゃったら
恥ずかしいっ

声も
聞こえちゃうかも

駄目っ
見られちゃうっ

ナオ君!
こっちっ

えっえっ
お姉ちゃん?

ナオ君っナオ君っ

はあ

はあ

はあ

はあ

うそっ!?
気付いてないのっ





はあ

静かにしててね
人来っちゃったから

えっ!!
そうなの?

はあ
ぎゅ

はあ

しーっ

はあ

お姉ちゃん?

お姉ちゃん



車さあある
やっぱり誰か
来てんねか

この辺は
日向野の山だから
家のもんが
来てんのかもな

はあ

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

はあ

ああ日向野かあ
胸の大きい娘っ子のとこか
上の方が役場におったな

はあ



あの子はええじゃろ
ここ一番のべっぴんさんじゃ

はあ

はあ



あらっ

はあ



お姉ちゃん
褒められてる？

可愛いだけでなく
すごい乳しとるしな

乳首
ダメ

はあ
乳だけじゃなくて
尻もいいぞ

もうっ
みんな勝手な事言ってえ

あんっこらっナオ君
今は駄目よっ

張りがあって肉付きも良い
あんな娘そうはおらん

ほんになああの娘は
Hな体つきをしとる！

私ってそんなに
Hに見える？

もうっ
ナオ君までっ

みんな
Hなんだからっ

はあ

カッ

ああ

ああ

ああ

ああ

グ

グ

グ

はあ

はあ

はあ

はあ



アキ姉ちゃん
お姉ちゃん！
大好きだよっ

んっんっ

はあ

はあ

はあ

んっんっ

お姉ちゃんは
僕のものだから

グググ

はあ

誰にも
渡さないからっ

はあ

はあ

私もよ
ナオ君

はあ

はあ

グググ

グググ

んっんっんっ

はあ

お姉ちゃんを
好きにしているのは
あなただけだからね

グググ

はあ

パッパッ



お姉ちゃん
もっと激しくして
いい？

はあ

はあ

ぴちぞ



少し抑えめに
するからお願い

駄目よ
気付かれちゃうかも
しれないでしょ



今日は
何でもしてあげるって
言っちゃったしね

はあ

もう
しょうがないわねえ
分かった

はあ



はあ

んっんっ

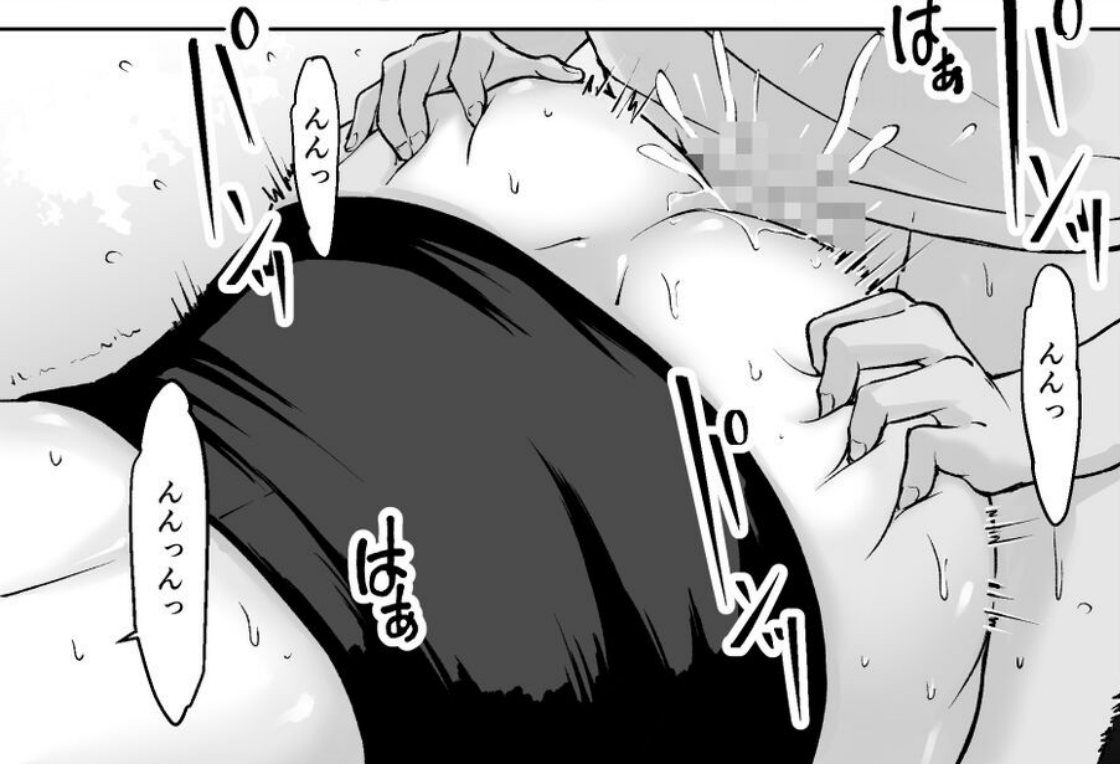
んっんっ

はあ

ぴちぞ

ぴちぞ

ぴちぞ



んっんっ

はあ

んっんっ

ぴちぞ

はあ

んっんっ



でも少し
手加減してよね

うん
分かった



ああっまずいこれ
いつも以上に
感じちゃってるかも

やだ凄く
気持ちいいっ
なんでこんな時に

んんんん

はあ

んんんん

ナオ君の
おちんちんも
パンパンに膨れて
るからか

んんんん



声が出ちゃうっ

はあ

んんんん

はあ

はあ



気持ちいい所に
全部当たる
気をつけないとっ

んんんん

はあ

はあ

はあ



の図はぼろぼろこ
う後ほろぼろこ

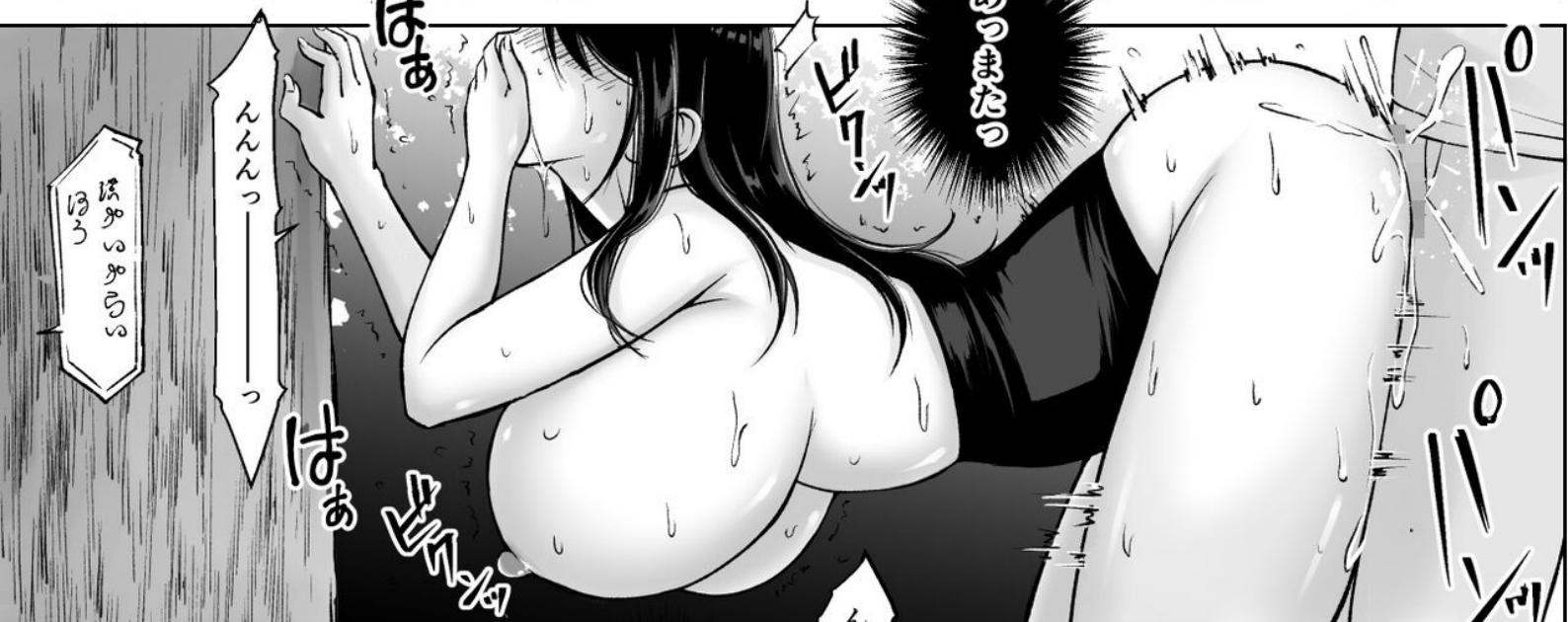
んんんんっ

はあ

はあ

がる

あつオオ君
そこのオオ君



ほろぼろの
ほろ

んんんんっ

はあ

はあ

はあ

あつまたの



後ほほほの
谷のほほ

んんんんっ

はあ

はあ

駄目の
イツちゃうの

はあ

はあ



んんっ
っ

はあ

はあ

イクっ

はあ

はあ

はあ

はあ



はあっはあっ

はあ

はあ



気持ち良いっ

はあ

はあ

はあ

はあ

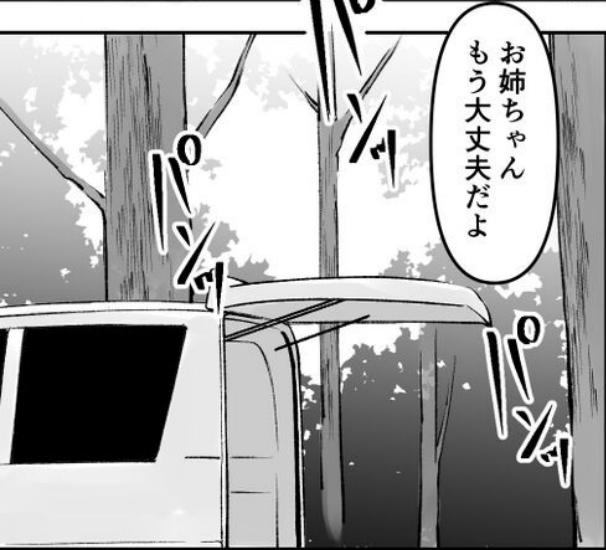
はあ



はっはっ

はっはっ

流石に限界かもっ



お姉ちゃん
もう大丈夫だよ



あの人達
帰ったみたい



もうっナオ君
大変だったん
だからねっ

我慢してるお姉ちゃん
可愛かった♡



はあ

はあっはあっ

はあっはあっ

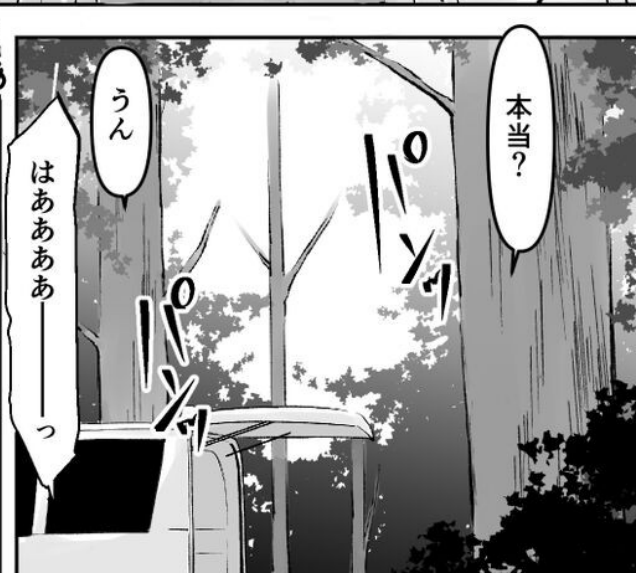
はあ

はあ

あれ？私今
意識飛んでた!?



良かったあっ



うん

はああああ

本当？





ああんっ
イってるのにつ
またイッちゃうっ

お姉ちゃんの
オマンコっ
妻い締付けだよっ



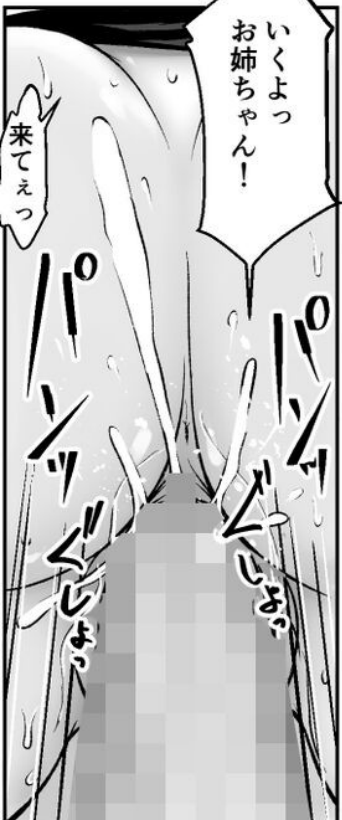
あっあっあっ
イクッイクッ

んんんんうっ



だつてえおちんちんっ

気持ち良くてえっ
ああんっああんっ



いくよっ
お姉ちゃん！



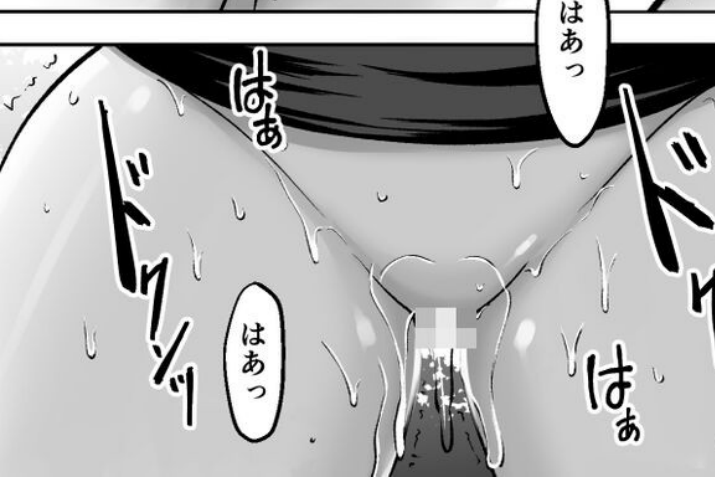
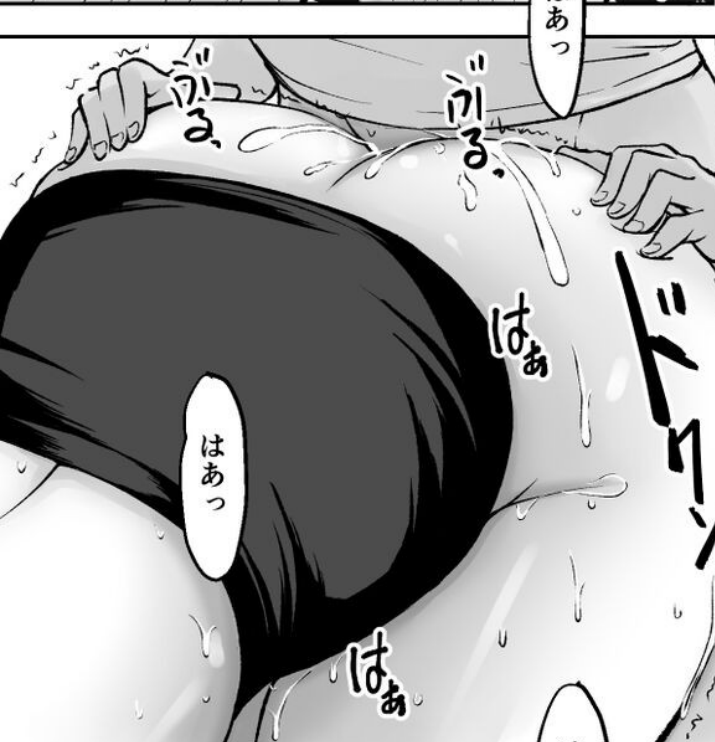
お姉ちゃんに出してえっ

出してえナオ君っ



ああんっ駄目えっ
もう駄目えっ!!

お姉ちゃんっ僕出そうっ





はあ

ああああ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

アキ姉ちゃんは

僕を
とことん満足
させてくれる
最高の彼女で



もうカチンカチン
じゃない

ガキ

あらあら!
またおっきくなって
きちゃったの!?

ハッ
ッ
ッ

そんな男に
なりたくて

あら?

じっとしててね
きれいに
してあげるから

クキキ

クキキ

だからこそ
そんな
お姉ちゃん
釣り合うような

お姉ちゃんの
口が気持ち良くて

これじゃまだ
終われないわね

ガキ

ハッ

はあ



セックスの時は
何度も
お姉ちゃんを
イカせようと

ああんっ

ああっんっ

ああんっ



ああんっ
ナオ君っ凄いつつ

お姉ちゃんっ
またイッチャうっよお!!

とことん
頑張ってしまうんだ

こうして
アキ姉ちゃんと僕の
ハメっぱなしの休日は
過ぎていった

〇〇大学学生寮

溜まりに溜まっていた
僕の性欲は
一向に収まらず

アキ姉ちゃんの妹で
二十歳の女子大生
ナツ姉ちゃんも交えて
三人でする事になった

あぁあ

あぁあ

あぁ



もう
しょうがないなあ

はぁ

はぁ

あぁ

ひちゃ

三人ですることも
当たり前のように
なっていたんだけど...



どうせなら
三人でしたほうが
楽しいと思ってる

はぁ

はぁ

あぁあ

ひちゃ

以前
三人でセックスをしてから
ナツ姉ちゃんとも
そういう関係になり

凄いでしようナオ君
ずっとこうなんだから

あつ
ひぢゃ
ひぢゃ

ひぢゃ
ひぢゃ
ひぢゃ
ひぢゃ

あつ
ひぢゃ

カチカチどころか
ガツチガチじゃん!

あつ

ひぢゃ

ひぢゃ

ひぢゃ

ひぢゃ

ひぢゃ

ひぢゃ

沢山したって言ったけど
何回位したのさ?

はあ

ひぢゃ

ひぢゃ

はあ

覚えてないわ
10回くらい?もつとかも
仕事終わってから
ずっとしてたから

はあ

ええっ!!
それでも
こんななんだ

はあ

ひぢゃ

ひぢゃ





ナオ君
相当溜まってるみたい

何度出しても
全然萎えないから

ずっと挿れられてて
何度も何度も
イカされちゃった
ふふ♡

ゴクリっ



想像しただけで
熱くなってきちゃったな

ナオ君はまだナツに
遠慮してるのよね

ナオもこんなになるまで
我慢してるくらいなら
私に言ってくれたら
いつでも相手したのに

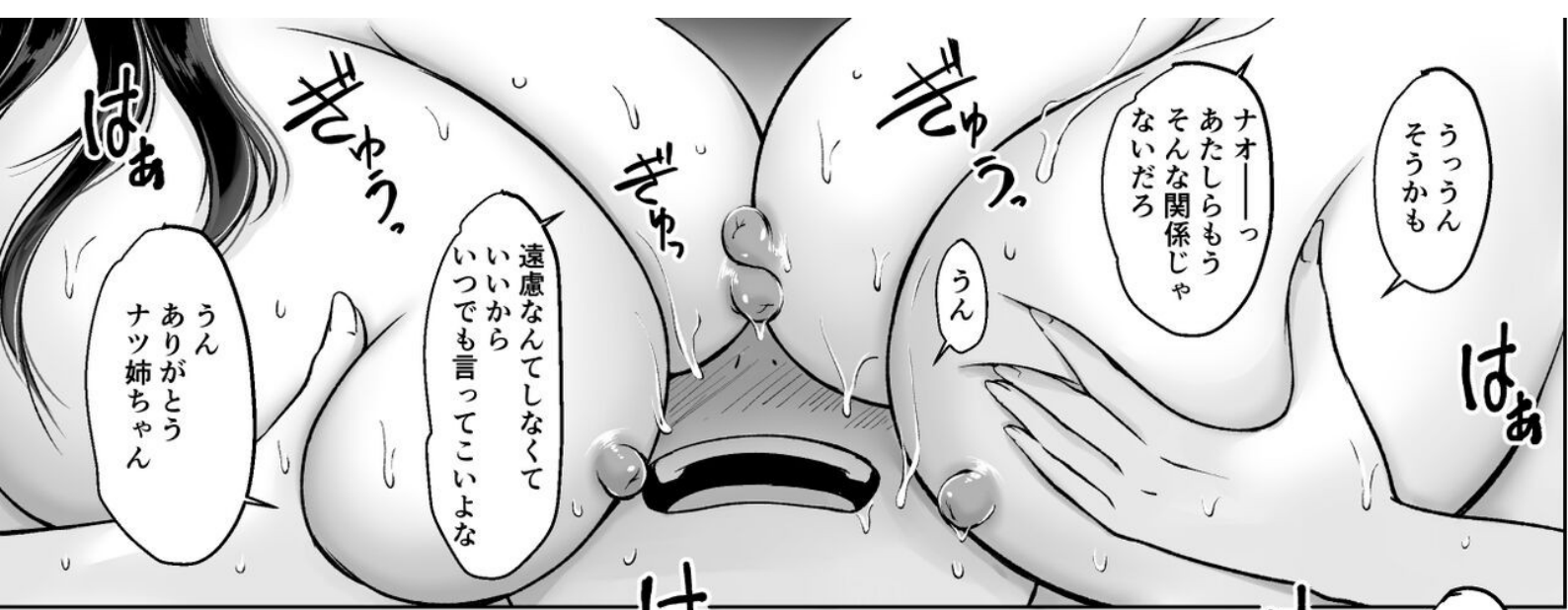
そうなのか?
ナオ

はあ

はあ

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡



うっうん
そうかも

ナオ—っ
あたしらもう
そんな関係じゃ
ないだろ

うん

遠慮なんてしなくて
いいから
いつでも言っ
てこいよな

うん
ありがと
う
ナツ姉ちゃん

それじゃ
今日は私がとことん
相手してあげようかな♡

あらっ
良かったわね
ナオ君♡



はあ

あっあっ

ぎゅ

ぎゅ

ほらっ
まずは一発!
イッちゃえナオ

ああっ

あ



あんっあんっ
気持ちいいっ

おははは

おははは

おははは

そーいや昨日は
どこ行ってたんだ?

えっと...
それが

ん?

山で...

山あつ!?!

やっぱりナオの
おちんちんイイっ

まあ海でもやったし
今更か
けどナオはあれか?
外が好きなの?

そういうわけじゃないけど
お姉ちゃんが
妻くHな格好してたから
すぐにしたくなっちゃって

へえHな格好ねえ

おははは

おははは

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ



うん
パツパツの
ミニスカートで
妻くHだった

へえ

すうっ

お姉も
ナオの為にいろいろ
頑張ってるんだな



言っただろ
遠慮するなって
私だって
何でもしてやるぜ

はあ
はあ



えっと同じやあ
ナツ姉ちゃんも
Hな服を着てほしい
ってのはダメ?

はあ

はあ

Hな服...



んーっ
そうだな...
ちよつと待ってな

すうっ

すうっ



私には何か
リクエストはないのか?
ナオ

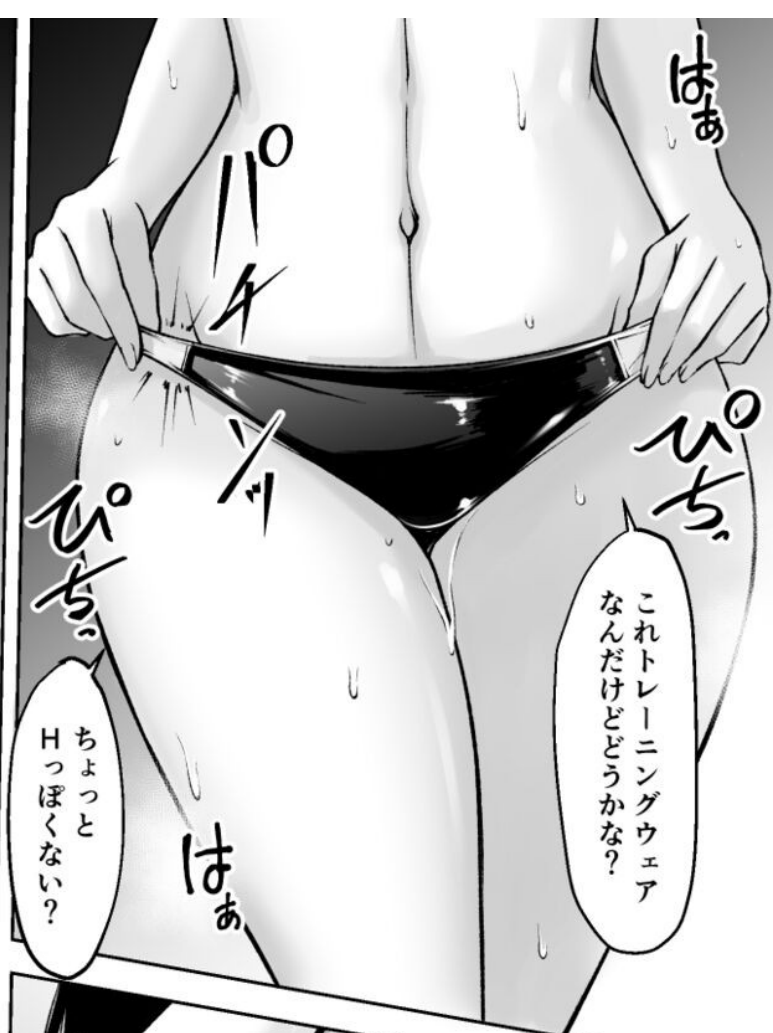
はあ
はあ

はあ

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ
はあ





あんっ

あんっ

激しく突かれて
すぐイッちゃうっ

ナツ姉ちゃんの
中也ぬるぬるで
超気持ち良いよっ

ぐちゃっ



お姉ちゃん
今日は沢山したいから
どんどん出していい?

びるん

ああんっいいよっ
いっばいしてえっ



ああんっ

ああんっ

びるん

ああっナオっ
すっごいよっ

ガチガチのおちんちん
気持ち良いっ

びるん

びるん

出すよっ
ナツ姉ちゃん!

まずは

一発目っ!

あっはっ

びるん

んっはああ

ああっ熱いの
入ってくるうっ





あー

あー

んあっ

はあ

二発目
いくよっ

はあ

イクうつ!!

駄目っまた
イツちゃうっ



ああんっ

は

は

はあ

三発目!!!

ああっもう
ナツ姉ちゃんの中
ぐちよぐちよで
超気持ち良いっっ

はあ

ナオ凄いやっ



ああん

四発目っ!

んああっ

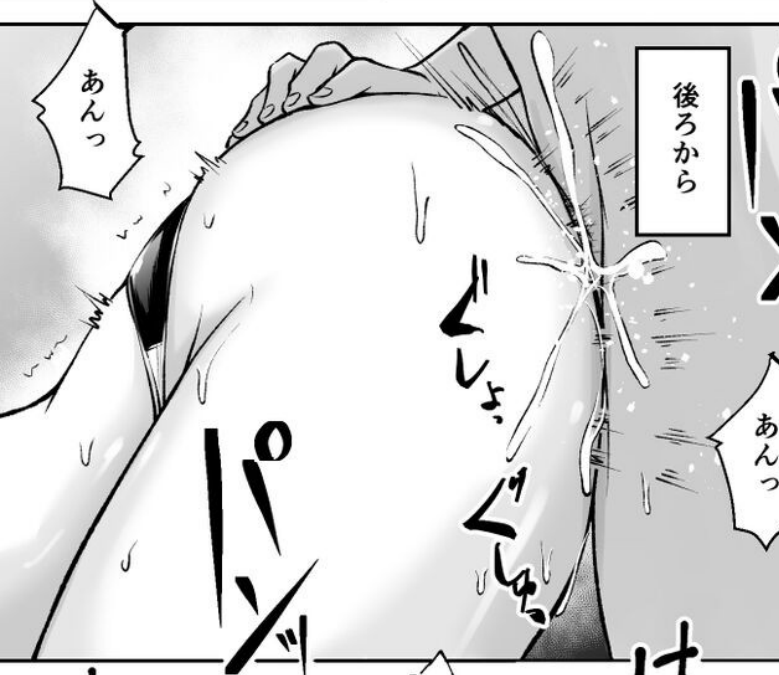


あんっ

あんっ

ズンッ
パンッ

前から



あんっ

後ろから

パンッ
ズンッ

あんっ



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

何度も
挿れ続けた

はぁ

がっ

ズンッ
パンッ

はぁ

あんっ

はぁ

はぁ

その後も
何度出したか
分からなくなるくらい

ズンッ
パンッ



んん

アキ姉ちゃん

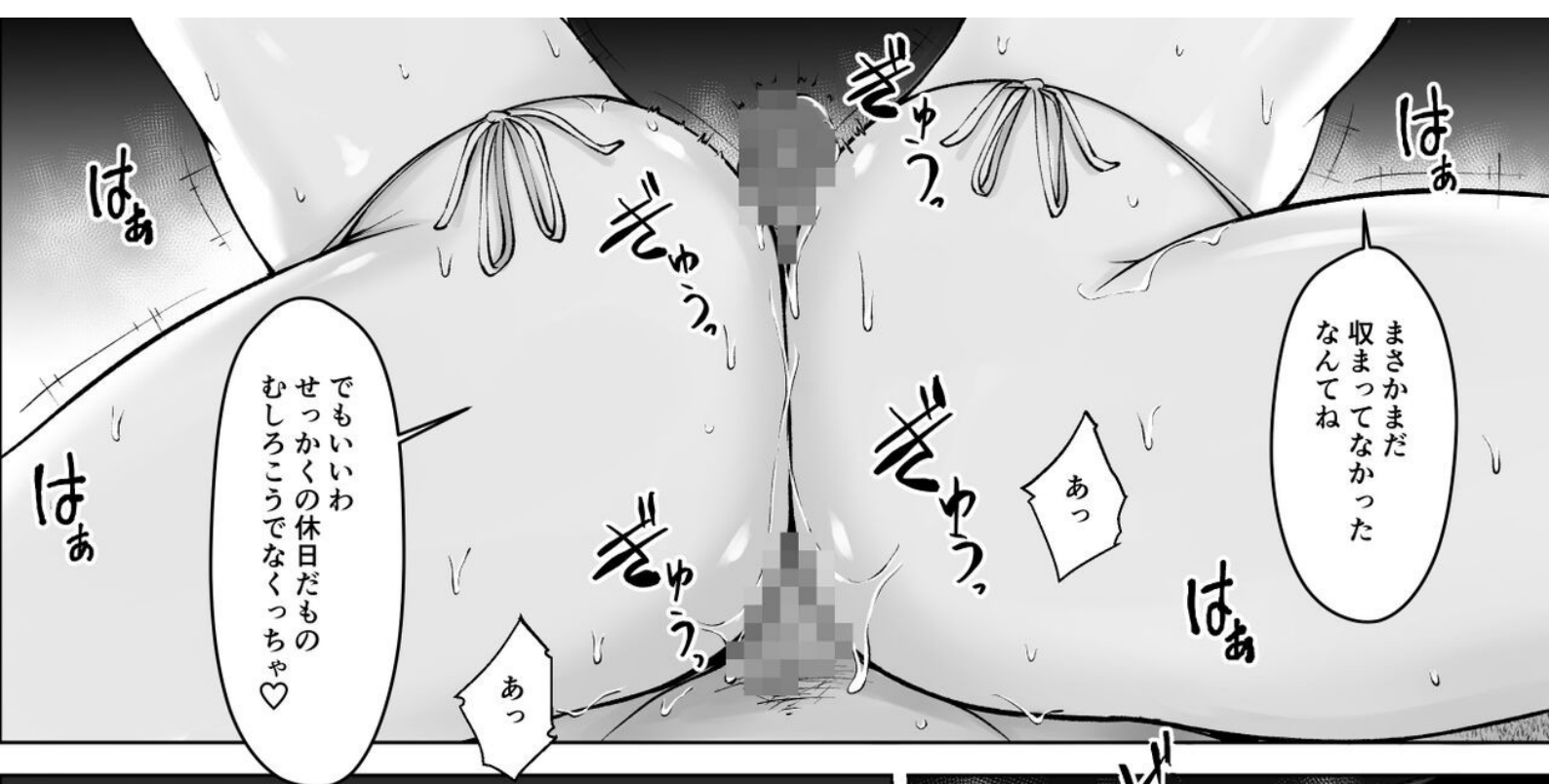
ああっ
よく寝たっ

やったぞナオ
助っ人が
お目覚めだ!

はい?

?







はぁ

あんっ

はぁ

あんっ

はぁ

アキ姉ちゃん!
ナツ姉ちゃん!!

二人を並べて順番に
味わうのは最高の贅沢だ

アキ姉ちゃんも
ナツ姉ちゃんも
スタイルが良くて
可愛くて
もう
一人だけでも最高なのに



ああんっ

はぁ

はぁ

ああんっ

二人共
最高だよっ

はぁ

どっちの
オマンコも
ずぶずぶに
溢れてるっ

ぐしゃ

ぐしゃ

パンツ

ぐしゃ

ぐしゃ

アキ姉ちゃんも
ぐちよぐちよっ



はぁ

はぁ

ナツ姉ちゃんも
ずぶずぶだよっ

はぁ

お

お

んああんっ

はぁ

お姉ちゃん達の
ぐちよぐちよに
熟れきった

ス

パンツ

ス



ああんっ

お

はぁ

ああんっ

はぁ

お

どっちの
オマンコも
ぬるぬるで
気持ちいいっ

最高のオマンコが
気持ちいいっ!!

はぁ

はぁ

パンツ

ぐしゃ

パンツ

パンツ

パンツ

パンツ



んはっ

んあっ

とても気の合う
ナツ姉ちゃん

ピチピチの弾けるような身体が
突き挿れるたびに
揺れる
もう一人の彼女

どっちのお姉ちゃんも
最高に気持ち良くて



あっ

あんっ

大好きな
アキ姉ちゃん

大きなおっぱいと
大きなお尻
そして

吸い付くような
温かい肌で
僕を包んでくれる
最高の彼女



夢中で挿れ続けた





ああんっナオ君の奥まで来てるうっ

オマンコっ

はあ おちんちんで

はあ いっぱいになってるうっ

はあ

あ あ あ

がる

がる



はあ ナツ姉ちゃんもっ

はあ アキ姉ちゃんもっ
オマンコっ
ぐちゃぐちゃっ

最高のオマンコだよっ
ずっと突いていたいっ!



はあ ああんっナオっ

はあ 激しいのっイイっ
またイッちゃうっ!

はあ

はあ

あ

はあ

あ

あ

あ

はあ

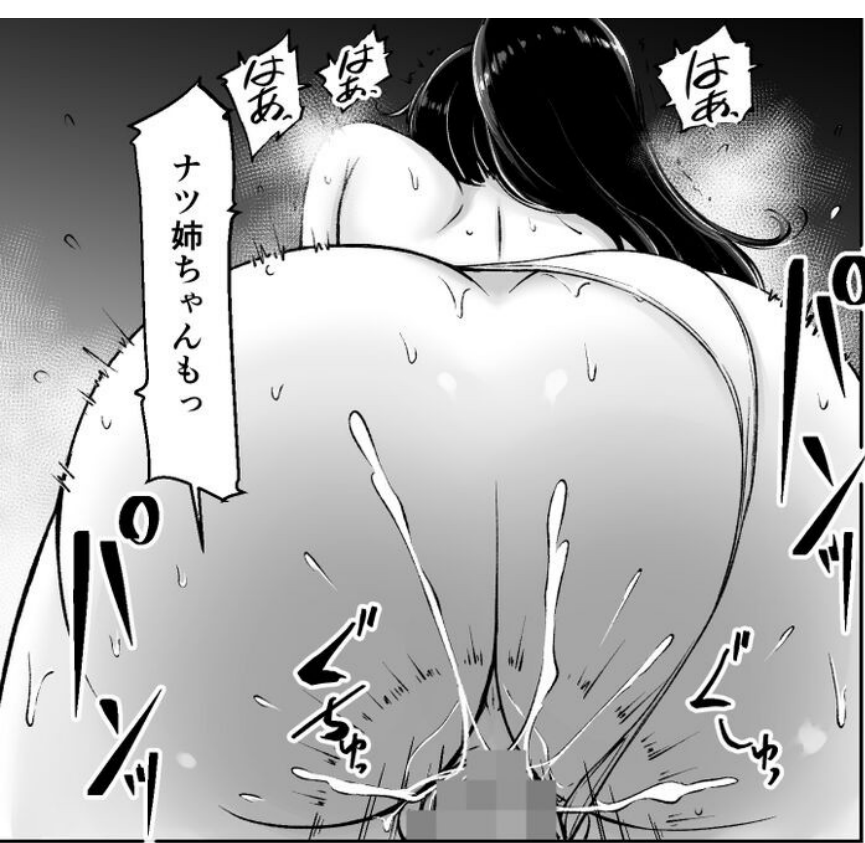
はあ

はあ

はあ

はあ

はあ





びしょ

んんんんっ

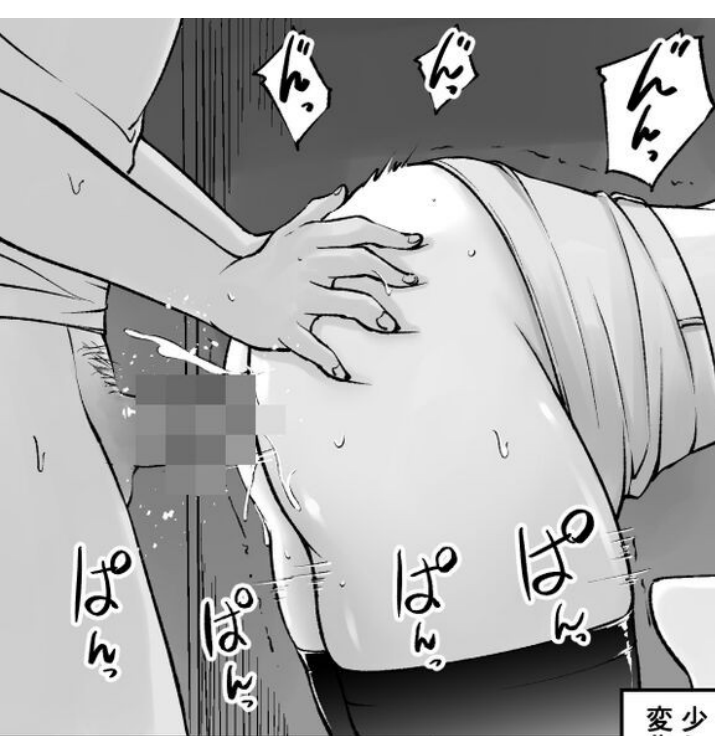
んんんんっ

びしょ

んああっ

それからも僕は
大好きな
お姉ちゃん達と





あんっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

少しづつ
変化もあるけれど



はあ

はあ

ああっナオーっ

はあ

はあ

んっ

んっ

んっ



はあ

はあ

はあ

あんっ

はあ

ナツ姉ちゃんとも
二人でするように
なったし

すっ

すっ

すっ

すっ

すっ

セックスをした

あとがき

皆様こんにちは春日エリイです。
この度は「イトコのお姉ちゃんと僕の甘々性活3」を手にとりいただきありがとうございます。
今回も楽しんでもらえたら幸いです。

さて今作ですが、
最初はタイトルを別のもに換えようかと思っていたのですが
続き物だしタイトルは揃ってたほうがいいかなと思い直し
一作目二作目と同じくこのようなタイトルになりました。
ちなみに当初は「日向野姉妹の休日」というタイトルで考えてました。

当初考えていたタイトルにあるように
今作は休日を満喫するお姉ちゃん達とナオ君を描こうと始めた漫画ですが
結局のところ休日だからこそたくさんするぞ！といった感じになりました。

三人と一緒に
お姉ちゃん達との甘々性活を楽しんでもらえたら嬉しいです。

この度はありがとうございました。

「イトコのお姉ちゃんと僕の甘々性活3」

発行日 2023年4月20日
発行 春garden
発行人 春日エリイ

mail kasugaellie@outlook.jp
twitterID @kasugaellie
pixivID user_gwma5338

この本は成年向けです。18歳未満の購入閲覧を禁じます。
またこの作品はフィクションです、実在の人物や団体などとは関係ありません。
発行元の許可なく本誌の無断転載、複製、ネットへのアップロードを禁止します。

